

# キッズみんなの日記

8月号

楽しい夏休みも残り一ヶ月。長い、長いと思っ  
いてもあつという間ですね。

夏休みに入ってから、いつもとは勝手が違うせい  
か、残念なこと、日記の提出率が下がっています。  
どうぞ、みなさんの楽しい夏休みをおすそ分けして  
ください。みんなの日記を楽しみに待っています。  
では、今月の優秀作品の紹介です。是非、参考に！

★初級者(一・二年生)の部★

びょういん

きょうは、びょういんへいきました。  
おとうさんのけんこうしんだんについて  
いきました。わたしは、  
(おい)しゃさんにわるいことを言われな  
いかな。

## 優秀作品紹介

(小一・WMさん)

お父さんへの愛情あふれる文章ですね。かっこを  
効果的に使い、不安な気持ちをあらわし、お父さんの  
表情を上手にとらえて、無事健康診断が終わったこと  
を表現しています。安堵の気持ちの中、大好きなお父  
さんと食べた天ぷらやうどんは格別だったでしょう

日記授賞式

今日は、梨ゼミで日記の授賞式がありまし  
た。僕は賞をもらえたのはよかったけど、最優  
秀グランプリ賞にはなれなかったので、今度は  
もつががんばりたいです。

インタビューもありました。少し緊張した  
けどしっかり答えました。賞の景品は図書カ  
ード千円分です。これで好きな本が買えるの  
で、とてもうれしです。



また、たくさん日記を書  
いて賞をもらいたいです。  
(小一・YK君)



一年生にしてこの意気込  
み!! 見習いたいですね。難しい  
漢字も辞書を引いてまで書いて  
くれているところも感心しきり  
です。事実・気持ち・理由がし  
かり述べられていて見事です!



★★中級者(三・四年生)の部★★  
グランプリ (小四・KT君)

今日、じゅくの一時間目  
が終わったときに、先生  
が、  
「みんな、いったん勉強止め  
て。」  
と言いました。ぼくは、  
(なんだらう。)  
と思いました。

日記の表彰式でした。そ  
して、ぼくの名前がよけれ  
ました。  
(えっ、おれっ?)  
と思いました。しかも、最優秀グランプリです。ピ  
ツクリして、言葉がでませんでした。  
家に帰って賞じょうを見せました。お母さんは、  
よろこびました。  
でも、おこられました。しばらく日記を書いてい  
なかつたからです。お母さんは、  
「グランプリを取ったことはすごいけれど、毎日日  
記を書いている人に失礼だ。」  
と言いました。ぼくは、みんなに(悪いなあ。)  
と思いました。



これからは、日記を書くように思いました。



なんて素直な文章なのでしょう。驚き↓嬉しさ  
反省という心境の変化を見事に表現してあります。  
お母さんの言葉も素敵ですね。また、その言葉をしっ  
かり受け止め、その後毎回欠かさず日記を提出して  
くれているT君も本当に素敵です!

★★★上級者(五・六年生)の部★★★

明日から夏休み

今日、先生から通知表をもらいました。  
(よし、この調子でがんばるぞ!)と私は心の  
中でつぶやきました。

でも、この夏休みはいそがしいです。

うちの家から一、二分のおばあちゃんの家  
は梨屋です。だから、塾の夏期講習がお休  
みのお盆の時も梨屋は大忙し。でも、梨屋さん  
で、梨を売っているという人な人と話ができるの  
で楽しいです。

私は、一人っ子なのでふだんは小さい子のお  
世話、あまりしません。だから、ボランティア  
活動として保育園にお手伝いをしに行く事  
も夏休みになります。

毎年、こんなふうに夏休みを過ごすので、今  
年も色々な体験をして、たくさん思い出を  
作りたいです。  
(小六・OMさん)

日記では、過去の出来事にとらわれがちですが、  
今後の予定に着目したところが新鮮でいいですね。おば  
あちゃんの梨屋さんの手伝い、保育園でのボランティ  
ア、立派です。また、自分の性格や、境遇もよく分析  
しています。Mちゃんの優しい人柄がよく出ています。  
素敵な夏休みの始まりを予感させますね。

## 伊藤先生のおすすめ本

この夏、お気に入りの1冊と出会えるかな!?

★初級者★

『チムとゆうかなせんちょうさん』

福音館書店 アーティソール 文・絵/瀬田貞二 訳  
= 船乗りにあこがれるチムがこっそり乗り込んだ船  
長として働き、様々な冒険をするよ! =

★★中級者★★

『日本の昔話②』

福音館書店 おざわとしお 再話/赤羽末吉 画  
= 伊藤先生のいちおひ! 昔話を読むなら、ぜひ、この  
シリーズを!! =

★★★★上級者★★★★

『クローディアの秘密』

岩波書店 カニグズバーグ 作・画/松永ふみ子 訳  
= 主人公はもうすぐ12才になる女の子。弟をむそ  
て家出!? 行き先はニューヨークの美術館...! =

